

公表

事業所名 放課後等デイサービスしろくま

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制 整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				基準を満たしていますが、より良い環境 を提供するにあたり利用者様の特性に合 わせた環境の整備が必要と考えていま す。
	② 職員の配置数は適切であるか	○			基準以上の人員を配置していま す。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか		○			現状、設備等についてバリアフリー化の必要 がある利用者がいない為、改修の計画 はありませんが、必要に応じてバリアフ リー化を進めていきます。
業務 改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			利用者様のいない時間を利用して ミーティングを開催し、振り返り 等を行っています。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○			保護者様向けアンケートを実施 して業務改善を行っています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○			ホームページで公開していま す。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	○				第三者評価を行っています。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			主だったスタッフ全員が強度行動 障害支援者研修を受講していま す。	研修開催時期が利用者様が いる時間と同じことが多い為、 難しいですが、適時参加 しています。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的にモニタリングを行い、 児童発達支援計画を作成してい ます。	
適切 な支 援の 提供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○			項目に基づいて聞き取りを行 い、アセスメントツールを使用し ています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日のプログラムを月単位で作 成し利用者様が楽しんで頂ける ような工夫をしています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	○			立案時に固定化されないよう にプログラムしています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇は課外活動や体 験活動の時間にあてています。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○				個別活動を行う場所や環境作りの向上 が今後の課題です。

⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員の出勤時間が合わず、打ち合わせが出来ない時はメール等のツールを利用しています。	
---	---	---	--	--	---	--

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎などで時間を作れなかった時はメール等のツールを利用して振り返りを行っています。	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々、支援記録を業務日誌及び個別の連絡帳へ記入し、会議で検証して改善につなげています。	
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行っています。今後も継続して行っていきます。	
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			基本活動を複数組み合わせ、支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			直接支援を行っている最も相応しいスタッフ又は児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校や保護者様と連携を取り、適切に情報共有を行っております。	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			保護者の求めにより病院へ出向き、カンファレンスに参加して必要事項の伝達を受けました。	
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○			相談支援事業所を通して情報を共有していますが、保育所等とも情報共有を行い、より相互理解ができるように努めてまいります。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	○				情報を提供いたします。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			研修には参加しておりますが、更に専門機関と連携し日々の業務に繋げていけるよう努めたいと思います。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○				近所の公園に遊びに来ているお子さんと交流し、ドッチボールなどしています。
	㉑	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○			研修などに参加しています。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				連絡帳や送迎の際に日頃の状況をお伝えしています。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				保護者様からの相談があった時に、その都度支援を行っています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っております。	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談に対してその都度支援を行っています。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			北見市内小中学校がインフルエンザ蔓延の時期と重なり、茶話会の参加人数が少なく残念でした。次回は多数のご参加お待ちしております。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を設置し、契約時に説明を行っております。	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			しるくまでの活動がわかるように写真などを入れた広報誌を作成しています。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の保護は鍵付きの書庫に保存する等、十分に注意を払って取り組んでいます。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			お子様を理解し、配慮を行いながら業務に取り組んでいます。	
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				地域の方から果物や野菜の収穫のお誘いを受けて何度か参加させてもらいました。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			マニュアルは職員に周知し、保護者様も見ることが出来る玄関に設置してあります。	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			消防署立ち合いの元、消防避難訓練を行っています。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			人権、虐待防止の研修を行い、職員に周知するよう取り組んでいます。	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			保護者様に対して契約時に重要事項説明書において、身体拘束についての説明を行っています。また個別支援計画にも記載しています。別の同意書において同意を頂いています。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				アセスメント時にアレルギーの有無について聞き取りを行っていますが、現在お預かりしているお子様の中で食物アレルギーがある方がいないため、医師の指示書は頂いていません。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成し職員間において共有しています。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。